



21西尾

21世紀にける西尾市民会議 〈2020.7.20〉 No.141



中村けん市長の
PFI見直しは
骨抜きに!?!?

No.141

ご覧下さい。ご意見もどうぞのりこのホームページ <http://www.noriko.to/>

のりこの & のりゆきの 辛口議会だより



熊さん

「ご隠居さん、中村市長は見直しをやめるつもりかよ!?!」

ご隠居

「旧一色支所の仮囲いを外すための和解案だね。お前さんがそう思うのも無理はない。囲いだけの和解案だとしたら、中村市長は、どんどんSPC側にすり寄って、『市営住宅建設の見直し(取止め)』まで、SPCや西尾地域開発と、改めて協議して決めることにしちゃった。」

熊さん

ご隠居

「市長が囲いを取り外すのを急いだために、あまりにも大きな犠牲を払うことになったってえことかい!?!」

熊さん

ご隠居

「そうだね。さらに、それだけじゃない。市長は、庁舎の敷地内にある現場事務所(丸洋建設)を残すことも認めてしまった。これから、その費用も請求されることになる。」

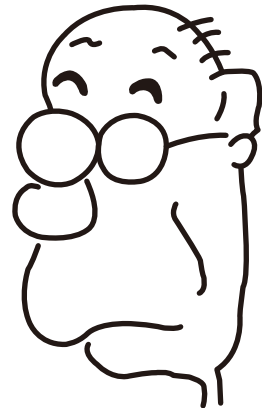
熊さん

ご隠居

「それじゃ、『仮囲い』がなくなるだけで、一色支所の見直し問題は残ったままだ。」

ご隠居

「まったく話にならない。いくらSPCに要求されても、肝心のところは突っぱねなきゃ、見直しなんて出来るもんか!!」



熊さん

「市長がグズグズしてるから、こんなことになっちゃったじゃないか。穏やかに話し合いをなんて言ってた挙句に、このありさまかよ!!」

ご隠居

熊さん

「31年2月に『見直し方針』を出して『市営住宅建設取止め』を通知したすぐ後に、仮囲いを外させるよう法的措置を取ってれば、すぐに外せははずだ。」

ご隠居

「建設工事の『取止め』は、工事の『中止』じゃないから、(中止に伴う費用である)増加費用も、その時点から発生しないはずだよな。」

熊さん

ご隠居

「そうだよ。この間の市長の判断は明らかにおかしい。だから、事態はここまでもつれ込んでしまった。」

熊さん

「今や、SPCはますます強気になり、市民の利益は増すばかりで、取返しのつかない譲歩だぜ!!」

「こんなに問題のあるとんでもない『和解案』なのに、議会は10対18で認めてしまった。最大会派の市民クラブはこぞって賛成だ。」

「4年前のPFI契約の時とまるで同じじゃないか。賛成した議員たちは、SPCからの要求がどんどん増えても構わない。見直しができなくなっても構わない。というのかよ、べらぼうめ!!」

異常な臨時議会…不十分な審議

熊さん 表面の和解案が審議された7月8日(水)午後の臨時議会の開催は突然だったね。

ご隠居

通常は、2〜3週間前には開催が知らされるが、今回、議員に知らされたのは、6月30日。議事日程を予め決定する議会運営委員会は、議会の3日前が通例なのに、今回は、前日の7日だ。こんな日程は前代未聞だよ。

熊さん

1日だけの臨時議会だから、委員会での審議もなく、本会議だけ。即決で賛否を決める性急さだ。詳しい説明もなかったよな。

ご隠居

議案の中身(和解案)の配布も遅かった。議長は議会の2日前の6日に配布するつもりだったようだが、事前に議案の検討をしろという議員が抗議したんで漸く5日前の3日(金)の午後に配られた。

熊さん

議員たちにもろくに検討する時間も与えないなんて、まともじゃない。長谷川議長や、松崎副議長、議会事務局長も市長とグルだったんじゃないか?!?!?

ご隠居

4年前の、PFI契約の時とそっくりだよ。あの時も、100ページに及ぶ契約書が議会開会の直前まで、議員には渡されなかったからね。

熊さん

多くの議員が契約書を読まないまま、契約書に賛成しちまったので、市民のためにならないPFI契約ができちゃったのを、市民クラブの議員たちは忘れちゃったのかなあ。やましいところがないなら、しっかり議論する時間、市民にも説明する場をつくるべきだね。

ご隠居

残りの増加費用、いくら払う!?

熊さん

仮囲いを外すための和解案では、SPCCからの請求のうち、囲いパネルのリース代を30・31年度、令和2年8月分まで29カ月分みな認めてしまっているね。

ご隠居

ああ、市長は、パネル代は「特別扱い」として支払うと言っている。

議員の表決態度 (●は和解案に賛成、×は反対)																																																									
市民クラブ										至誠クラブ					共産党	公明党	無所属																																								
岡田隆司	●	神谷庄二	●	小林敏秋	●	稲垣正明	●	長谷川敏廣	● <small>議長</small>	颯田栄作	●	鈴木正章	●	稲垣一夫	●	鈴木武広	●	石川伸一	●	永山英人	●	松井晋一郎	●	渡辺信行	●	本郷照代	●	松崎隆治	●	青山繁	●	犬飼勝博	●	山田慶勝	×	筒井登	●	神谷雅章	×	磯部雅弘	×	藤井基夫	×	黒辺一彦	×	牧野次郎	×	前田修	×	大河内博之	×	大塚久美子	×	鈴木規子	×	中村真一	●

熊さん

それじゃ、月170万円もの人件費はじめ、1億円超の残りの分はどうするんだい?

ご隠居

本来、「払うべきものではない」わけだから、市長は、そちらの費用は「払えない」と交渉すべきだ。市長は、増加費用の判決を受けた時から、払ってもいいような素振りを見せていたから、どこまで減額交渉ができるかねえ。

ご隠居

しかし、それでは市長が表明し、市のホームページにある「見直し方針と進め方」に反することになる。スジを通さなきゃ、市民は怒るよ! そそも、先にパネル代だけ払う…なんて姑息だ。分割して小出しにしたのは、一度に1億円払うんじゃ、市民からの反発が大きいからねえのか!?

熊さん

さあて、中村市長は「残りの金」をどうするのかねえ。

熊さん

SPCCの言いなりに払っちゃったら、公約違反確定だあ!

西尾市にはお金がない!! 貯金は半減!!

熊さん

ご隠居さん、西尾市は西三河9市の中でも一番貯金が少ないんだって?

ご隠居

ああ、財政調整基金だね。合併の時は65億円あったというが、その後はあまり積み増しができなかったよな。

ご隠居

そうだね。借金の返済や、合併特例で国からきていた交付税の減額などで、ここ数年は基金の額は60〜65億円をいたりきたり。やっと昨年少し増やして68億円にしたところだったが…。例年の取り崩し額は4〜7億円程度で、年度末に残った分を基金に戻していたっけなあ。

熊さん

ところが、今年は最初から21億円もの取り崩しだった。給食センター建設や用地整備、保育園の建設や改修のためだ…。

ご隠居

そこに、コロナ禍対策だ。水道料金の基本料を6か月間半額にした費用だけでも3億5千万円のマイナスだろ。

熊さん

そういうこと。残りは36億円。国からコロナ対策補助金がいくらくるかわからないが、あつという間に減ってしまったね。

ご隠居

いつもは年度末に積むごみ焼却施設整備基金4億円も、積み増しできるかどうか分からない。岡崎・幸田との共同事業だから、積まないで、市としての信用をなくしてしまっ。

熊さん

コロナ禍による景気低迷で来年度の税収減が見えているのに、国からの指示で、小1から中3まで1万5千人にひとり1台のタブレット購入が決められた。その費用年間4億円はこれから市の負担として毎年増える。市民病院も

ご隠居

コロナで患者数が激減というから心配だ。おいおい、どうなっちゃうんだよお!!

熊さん